

## 編 集 後 記

令和8年6月の診療報酬改定への対応も終わり、その影響の分析に追われている頃かとおもいます。改定のたびに複雑になり仕事量がふえて大変です。

「rRNA 制御の破綻が引き起こすリボゾーム病の分子機構」rRNA の修飾異常・成熟過程の障害は骨髄不全や発がんに関連します。以前診ていた Dyskeratosis congenita の患者さんにおける骨髄不全の機序が理解できました。「精神疾患患者におけるがん医療格差の克服：実装科学の理論と実践」精神疾患患者におけるがん医療格差の現状を概観し、その実装科学的アプローチについて詳述された。「島根県東部圏域における COVID-19 振興後に生じた乳幼児 RSV 感染症の免疫負債とその返済」パリビズマブの登場や、RSV 母子免疫ワクチン接種の普及は乳幼児の顕性 RSV 初感染臨床像が変化することも想定しておく必要があるとの指摘。「心不全・心臓リハビリテーション」, 「亜鉛不足の増してきた重要性」, 「フレイルとサルコペニアに対する全人的医療」, この3編は高齢者の「全人的医療」の実践には運動療法と食事療法が大切だということです。「肺病変を欠き右鼠径部及び骨盤内巨大リンパ節腫脹を主病変とするサルコイドーシスの1例」貴重な症例報告で、悪性リンパ腫やその他の悪性腫瘍との鑑別が重要。「第2回島根周産期新生児懇話会抄録」島根県の分娩数は2015－2024の10年間で36%減少した。国の推計より15年早く少子化が進んでいる。2025年の国内出生数は67万で少子化は止まりません。

寄稿していただいた先生方にお礼申し上げます。ご多忙のことと思いますが、どうぞ本誌にも目をお通しください。

(H.S)

島根医学編集委員

浅野博雄，貴谷 光，児玉和夫，大居慎治，  
齋藤寛治，細田眞司，小阪真二，小林祥泰，  
椎名浩昭，古和久典

島 根 医 学

令和8年6月1日発行

発行者 島 根 県 医 師 会  
松江市末次町  
編 集 編集者 浅 野 博 雄

発行所 松江市学園南2丁目3番11号  
有限会社 松 陽 印 刷 所